【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成28年12月28日(2016.12.28)

【公表番号】特表2016-509409(P2016-509409A)
【公表日】平成28年3月24日(2016.3.24)
【年通号数】公開・登録公報2016-018
【出願番号】特願2015-552635(P2015-552635)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｗ　4/02　(2009.01)
Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｗ　4/02
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０２

【手続補正書】
【提出日】平成28年11月10日(2016.11.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
セキュアユーザプレーンロケーション（ＳＵＰＬ）対応端末（ＳＥＴ）でアプリケーションにロケーションサービスを提供するための方法であって、
ＳＵＰＬ構成サーバ（ＳＵＰＬ　ＣＳ）により、第１の段階で前記ＳＥＴ内の複数のＳＵＰＬロケーションプラットフォーム（ＳＬＰ）を構成することと、ここにおいて、前記第１の段階における前記複数のＳＬＰの構成は、いずれのアプリケーション特有のＳＰＬ構成からも独立している、
前記ＳＵＰＬ　ＣＳにより、第２の段階で前記アプリケーション用の前記ＳＥＴ内の情報を構成することと、ここにおいて、前記アプリケーション用の構成情報は、前記アプリケーションに特有であり、前記アプリケーションを特定のホームＳＬＰ（Ｈ－ＳＬＰ）に関連付けるために、前記第１の段階で構成された前記特定のＨ－ＳＬＰの識別情報を含む、
を備える、方法。
【請求項２】
前記第１の段階で構成することは、前記複数のＳＬＰに対応するＳＬＰ情報を前記ＳＥＴに送信することを含み、前記第２の段階で構成することは、前記特定のＨ－ＳＬＰに対応するＨ－ＳＬＰ情報を前記ＳＥＴに送信することを含み、好ましくは、前記ＳＬＰ情報は、前記複数のＳＬＰに関連付けられたアドレスを含み、前記Ｈ－ＳＬＰ情報は、前記特定のＨ－ＳＬＰに関連付けられたアドレスを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記ＳＵＰＬ　ＣＳは、
前記第１の段階の一部としての少なくとも１つのＨ－ＳＬＰ、
前記第１の段階の一部としての少なくとも１つの構成されたＨ－ＳＬＰ用の少なくとも１つの発見ＳＬＰ（Ｄ－ＳＬＰ）、または、
前記第１の段階の一部としての少なくとも１つの構成されたＨ－ＳＬＰ用の少なくとも１つの緊急ＳＬＰ（Ｅ－ＳＬＰ）
のうちの少なくとも１つを構成する、請求項１に記載の方法。

【請求項４】
前記アプリケーションは、ただ１つの構成されたＨ－ＳＬＰ、ならびに前記ただ１つの構成されたＨ－ＳＬＰによって認可されるか、または前記ただ１つの構成されたＨ－ＳＬＰ用に構成された任意のＤ－ＳＬＰおよびＥ－ＳＬＰへのロケーションアクセスを許可され、好ましくは、
前記アプリケーションは、前記第２の段階の一部として、Ｈ－ＳＬＰで構成されず、
前記アプリケーションは、前記第１の段階で構成されたデフォルトのＨ－ＳＬＰ、ならびに前記構成されたデフォルトのＨ－ＳＬＰによって認可されるか、または前記構成されたデフォルトのＨ－ＳＬＰ用に構成された任意のＤ－ＳＬＰおよびＥ－ＳＬＰへのロケーションアクセスを許可される、
請求項１に記載の方法。
【請求項５】
前記ＳＵＰＬ　ＣＳが、前記第２の段階の一部として、前記アプリケーションの認可をサポートする、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
前記認可の一部として前記ＳＥＴに提供された情報は、ＳＵＰＬ２．０のアプリケーションＩＤとＨ－ＳＬＰのアドレスとを含むことができ、前記ＳＥＴに提供された前記情報は、その後に前記アプリケーションの再認可が必要とされる持続時間を、好ましくはさらに含む、請求項５に記載の方法。
【請求項７】
前記アプリケーションは、前記認可の一部として前記ＳＵＰＬ　ＣＳによって認証される、請求項５に記載の方法。
【請求項８】
セキュアユーザプレーンロケーション（ＳＵＰＬ）対応端末（ＳＥＴ）でアプリケーションにロケーションサービスを提供するための装置であって、
第１の段階で前記ＳＥＴ内の複数のＳＵＰＬロケーションプラットフォーム（ＳＬＰ）を構成するための手段と、ここにおいて、前記第１の段階における前記複数のＳＬＰの構成は、いずれのアプリケーション特有のＳＰＬ構成からも独立している、
第２の段階で前記アプリケーション用の前記ＳＥＴ内の情報を構成するための手段と、ここにおいて、前記アプリケーション用の構成情報は、前記アプリケーションに特有であり、前記アプリケーションを特定のホームＳＬＰ（Ｈ－ＳＬＰ）に関連付けるために、前記第１の段階で構成された前記特定のＨ－ＳＬＰの識別情報を含む、
を備える、装置。
【請求項９】
セキュアユーザプレーンロケーション（ＳＵＰＬ）対応端末（ＳＥＴ）に関連付けられたアプリケーション用のロケーションサービスを取得する前記ＳＥＴの方法であって、
ロケーションサービス要求を受信することと、
前記アプリケーションがホームＳＵＰＬロケーションプラットフォーム（Ｈ－ＳＬＰ）に関連付けられているかどうかを決定することと、
前記アプリケーションが前記Ｈ－ＳＬＰに関連付けられていると決定された場合、前記Ｈ－ＳＬＰを使用して、または前記Ｈ－ＳＬＰに関連付けられた１つもしくは複数のＳＬＰからのＳＬＰを使用して、前記ロケーションサービス要求に基づいてロケーションサービスを取得することと
を備える、方法。
【請求項１０】
前記アプリケーションが前記Ｈ－ＳＬＰに関連付けられていないと決定された場合、
前記アプリケーションは、デフォルトのＨ－ＳＬＰへのアクセスを許可されるかどうかを決定すること
をさらに備える、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】

前記アプリケーションが前記デフォルトのＨ－ＳＬＰへのアクセスを許可されると決定された場合、前記デフォルトのＨ－ＳＬＰを使用して、前記ロケーションサービス要求に基づいてロケーションサービスを取得すること、または、
前記アプリケーションが前記デフォルトのＨ－ＳＬＰを使用することを許可されないと決定された場合、前記ロケーションサービス要求を拒絶すること
をさらに備える、請求項１０に記載の方法。
【請求項１２】
前記ロケーションサービス要求が前記アプリケーションからの最初の要求であるかどうかを決定することと、
前記ロケーションサービス要求が前記アプリケーションからの前記最初の要求であると決定された場合、
ＳＵＰＬ構成サーバ（ＣＳ）にサービス要求を送信することと、ここにおいて、前記サービス要求は前記アプリケーションに関連する情報を含む、
前記アプリケーションがＨ－ＳＬＰに関連付けられていると前記ＳＵＰＬ　ＣＳによって決定された場合、前記ＳＵＰＬ　ＣＳから前記Ｈ－ＳＬＰのアドレスを受信することと、
前記アプリケーションに関連付けられた前記Ｈ－ＳＬＰの前記受信されたアドレスを記憶することと
をさらに備え、前記方法は、好ましくは、
前記Ｈ－ＳＬＰの前記アドレスに関連付けられた持続時間を受信すること
をさらに備える、請求項９に記載の方法。
【請求項１３】
前記Ｈ－ＳＬＰに関連付けられた前記１つまたは複数のＳＬＰが、前記アプリケーションからの前記ロケーションサービス要求に応答するために、前記Ｈ－ＳＬＰによって認可された、１つもしくは複数の発見ＳＵＰＬロケーションプラットフォーム（Ｄ－ＳＬＰ）および／または１つもしくは複数の緊急ＳＵＰＬロケーションプラットフォーム（Ｅ－ＳＬＰ）を備えるか、または、
前記アプリケーションからの前記ロケーションサービス要求に応答するために、ＳＵＰＬ　ＣＳによって構成された、１つもしくは複数のＤ－ＳＬＰおよび／または１つもしくは複数のＥ－ＳＬＰを備える、請求項９に記載の方法。
【請求項１４】
実行されたとき、請求項１～７のいずれか一項に記載のステップを、セキュアユーザプレーンロケーション（ＳＵＰＬ）構成サーバ（ＳＵＰＬ　ＣＳ）に含まれる１つまたは複数のコンピューティングデバイスに行わせる、ＳＵＰＬ対応端末（ＳＥＴ）でアプリケーションにロケーションサービスを提供するためのコンピュータ実行可能命令、または、実行されたとき、請求項９～１３のいずれか一項に記載のステップを１つまたは複数のコンピューティングデバイスに行わせる、アプリケーション用のロケーションサービスを取得するためのコンピュータ実行可能命令、のいずれかを記憶する１つまたは複数のコンピュータ可読媒体。
【請求項１５】
アプリケーション用のロケーションサービスを取得するための装置であって、
ロケーションサービス要求を受信するための手段と、
前記アプリケーションがホームＳＵＰＬロケーションプラットフォーム（Ｈ－ＳＬＰ）に関連付けられているかどうかを決定するための手段と、
前記アプリケーションが前記Ｈ－ＳＬＰに関連付けられていると決定された場合、前記Ｈ－ＳＬＰを使用して、または前記Ｈ－ＳＬＰに関連付けられた１つもしくは複数のＳＬＰからのＳＬＰを使用して、前記ロケーションサービス要求に基づいてロケーションサービスを取得するための手段と
を備える、装置。